



ランチ紹介人
岩本順平さん

5回目となる今回は、新長田で数少ない「洋食」をテーマにおすすめのランチをご紹介します! 洋食といってもそのスタイルはさまざま。お気に入りを見つけてください! 新長田のランチはバリエーション豊富で毎日豊かに暮らせます。お好み焼きの”推し”を探す、地下街に行ってみる、路地に入ってみる、喫茶店でランチする、勇気を出してアジア料理に挑戦する。そうやって視野を広げていけばあなたも 新長田ランチマスターに。迷ったときは「新長田さがしてランチマップ」「Instagram新長田さがしてランチ」を参考に! そして”本日のランチさがし”をみんなで助け合ひましょう!

新長田合同庁舎周辺
さがしてランチ

ランチさがしに迷ったら!
新長田さがしてランチマップをチェック!



check!

新長田で暮らして8年目の写真家で、長田や兵庫の情報を発信するウェブサイト「シタマチコウベ」の編集長。新長田での外食は年間200回を超える。朝、いろいろな喫茶店に行くことが趣味。

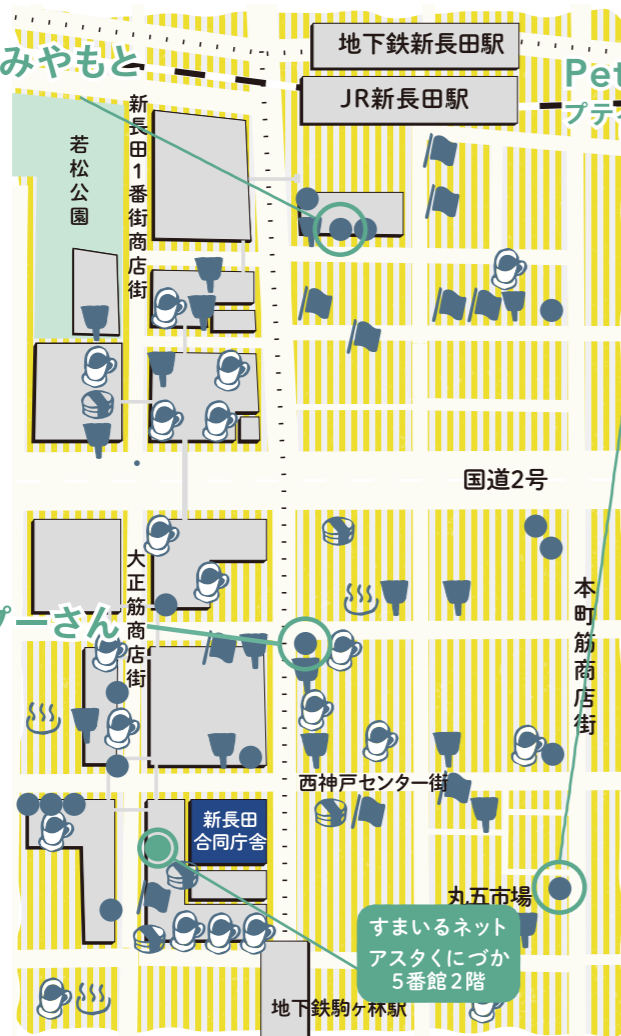


洋食みやもと

日替わりランチ 900円
ライス・スープ付き

長年洋食店で経験を積んできた店主がつくるボリューム満点の洋食を求めて、ランチはいつも地元の人たちで賑わうお店。コック帽を被った怪しい笑みを浮かべるキャラクターの看板が目印。この日の日替わりランチはポークカツにエビフライ、店主一押しハンバーグ。こだわりのハンバーグは柔らかく、たっぷりのデミグラスソースが食欲をそそります。

定休日: 水曜日



Petites Ailes
ブティエール

本日の日替わりランチ 850円
パンorライス・ミニサラダ付き

周辺のお店から仕入れる食材でつくる野菜たっぷりの日替わりランチ。ある日は酢豚も洋風に早変わり。この日の日替わりはサーモンのパイ包み焼き。サクサクのパイの中に、とろ〜りソルトと野菜、柔らかいサーモン。思わず「うまっ!」。毎日Instagramでその日のメニューをアップしているので要チェック。

定休日: 木曜日・日曜日(事前予約がベター)



洋食ブーさん

Bセット 1,000円
ライス・味噌汁付き

家族3代で営むアットホームなお店。メニューはメインから付け合わせまで全て手作りで、もともと弁当屋を営んでいたお母さんにとってはお手のもの。豪華な有頭エビフライにハンバーグ、カニクリームコロッケがついた種類豊富なBセットは特に人気だそう。「国産牛やで〜!」とお母さんがおすすめするジューシーなビフカツも◎

定休日: 水曜日



理事長
三木太志

神戸すまいるまちづくり公社は5月1日より「神戸住環境整備公社」へ法人名を変更しました。今後も住宅政策に注力し、市民の安全・安心・快適な住環境づくりに取り組んでまいります。

神戸市すまいるの安心支援センター すまいるネット

神戸市すまいるの安心支援センター(すまいるネット)は神戸市が設置した“すまいる”に関するあらゆる悩みや疑問にお答えする相談所です。すまいるの改修、高齢期の住み替え、バリアフリー、空き家等活用相談など様々なご相談に、すまいるの相談員(一級建築士・消費生活相談員・融資相談員・マンション管理士)が対応いたしますので、お気軽にご相談ください。来所・電話相談どちらでもお受けします。

電話番号 相談専用: 078-647-9900 事務局: 078-647-9911
マンション管理相談専用: 078-647-9955
補助問合せ: 078-647-9933 FAX: 078-647-9912

相談時間 10:00~17:00 水・日・祝日定休
民間住宅の物件情報提供: 13:00~16:00 水・土・日・祝日定休
ウェブサイト <https://www.smilenet.kobe-rma.or.jp/>

アクセス 〒653-0042
神戸市長田区二葉町5丁目1-1 アスタくにづか5番館2階
新長田(JR、地下鉄西神・山手線/海岸線)から南へ徒歩約13分
駒ヶ林駅(地下鉄海岸線)から徒歩約3分



すまいるネット通信

神戸市が発信する“よりよい住まいづくり”情報紙

vol.57
2022.秋



住み続ける?
住み替える?



快適な
老後の住まい

住み続け、住み替える？
いつ考える？どう決める？

元気だからできる！
早いうちに、「一緒に考えましょう！」

住み続ける？住み替える？ 老後の住まいを快適に！

老後の住まいについて、住み慣れたお家に住み続けるか、それとも住みやすい介護施設に移るのか、悩んでいる方は多いでしょう。この特集では、老後も安心して生活できるように、住まいに関するポイントをまとめて紹介します。

すまいるネット
相談員

わたしたちがお手伝い・アドバイスします！

すまいるネットでは、お電話や来所にて消費生活相談員に相談ができます。本人やご家族のお気持ち、ご要望や問題点に誠意をもって相談に応じ、将来の生活を見据えた支援等、最適な情報や解決策を提供しています。

安心・安全な暮らしのために

住み続けるうえで 気をつけたい3つのポイント

POINT
01

地震対策は
できている？



耐震診断を利用するなど、耐震化対策を行いましょう。家具の固定や物の整理など暮らしの工夫も必要です。

POINT
02

バリアフリー
で安全？



段差の解消や手すりの設置など、バリアフリー改修を進めましょう。電気コードの固定や滑り止めマットの使用も大切です。

POINT
03

地域との
つながりは？



地域活動への参加や見守りサービス等の利用で地域とのつながりを作りましょう。安否確認や相談など安心な生活につながります。

高齢者住宅アドバイザー

米沢 なな子さんに聞く、 「住み替えのあれこれ」

老後の住まいや生活について悩みや問題を抱えている方は多いでしょう。ここでは老後の住み替えのタイミングや住み替え先を選ぶ際のポイントなどをご紹介します。

高齢者
住宅アドバイザー
米沢 なな子

高齢者施設・住宅について、豊富な知識や経験を活かし出前講座の講師を担当。

出前講座とは？
地域の集いなどにお伺いしてお話しします。お申し込みはこちら↓
Tel.078-647-9911



Q1 老後の住み替えを 検討するタイミングはいつ？

元気なうちから早めに専門家に相談しましょう！住み替えにはたくさん時間と労力が必要です。介護が必要になってから検討するのでは選択肢が少なくなる上、荷物の整理や施設の見学、契約、そして引っ越しの段取りは自分ひとりでは行えません。身の回りのことが自分でできる元気なうちから準備をし、老後にどんな暮らしがしたいかをよく考えて、自分に合った住まいを見つけましょう。早くから施設に入ることは、スタッフとの関係性を築く上でも良いことであり、介護が必要になった時にも気心の知れた人たちの中で安心して過ごすことができるでしょう。

Q3 親の住み替えについて どう話し合うべき？

自分の親がどんな病気を抱えていて、どんな薬を服用しているか知っていますか？住み替えについて話し合うことも大事ですが、まずはよくコミュニケーションを取り、親が何を求めているかを知るようにしましょう。荷物の整理や延命治療、葬儀のことを話し合うことはネガティブなことではありません。「まだ元気だから。」と先延ばしにせず、元気なうちに話し合うことで、安心して老後の生活を迎えることができます。

Q2 老後の住まいを 選ぶ際のポイントは？

住み替え先を選ぶ時には必ず見学するようにしましょう！施設の管理者は信頼のできる方か、入居者やスタッフは好意的か、施設の雰囲気は落ち着いているかなど、独自の基準を持って見学すると良いでしょう。入居にかかる初期費用や毎月の費用も重要です。別途支払いが必要なサービスが多い施設もあるため、契約前にはどんなサービスが毎月の費用に含まれているかよく確認しましょう。立地は、住み慣れている街が好まれるかもしれませんが、ただし、郊外の施設ではより安く入居できる可能性もあるため、選択肢を広くして検討すると良いでしょう。入居率を知ることも施設の良し悪しを測る良い指標になるでしょう。



※新型コロナウイルスの感染防止に配慮した上でマスクを外して撮影しています。

すまいるネットには
住まいに関する補助制度があります！

耐震化に関する補助制度

すまいるの耐震診断員派遣制度

無料で耐震診断員（建築士）を派遣し、住宅の耐震性を診断します。

耐震改修設計・工事補助制度

耐震改修をされる方に、改修設計費及び改修工事費の一部を補助します。

バリアフリー住宅改修補助制度

バリアフリー住宅改修補助制度

手すりの取付けや段差解消などのバリアフリー改修工事にかかる費用の一部を補助します。

※対象：要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方等、その他条件あり

高齢者の住まいについて
このパンフレットを見ればOK!



ご相談窓口はこちら Tel.078-647-9900

空き家等相談電話 Tel.078-647-9988
<https://www.smilenet.kobe-rma.or.jp/vacant/>

住み替えに役立つ情報はこちら (すまいるナビ)
<https://www.smilenet.kobe-rma.or.jp/support/>

(すまいるナビ)

